

神交対協第5号
令和8年5月12日

神奈川県交通安全対策協議会委員 殿

神奈川県交通安全対策協議会
会長 黒岩 祐治

令和8年「二輪車交通事故防止強化月間・暴走族追放強化月間」における取組について（依頼）

本県の交通安全対策の推進につきましては、日頃より格別のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、神奈川県内におきましては、令和8年4月末現在、二輪車が関係する交通事故死者数が12人となり、昨年同時期に比べて7人の減少がみられましたが、令和7年中の二輪車死者数が48人であったことを鑑みますと、依然として予断を許さない状況です。

つきましては、標記月間に関する実施要綱を制定いたしましたので、効果的な推進のためにぜひご活用くださいますようお願いいたします。

問合せ先

神奈川県交通安全対策協議会事務局
くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課企画グループ 常川
電 話 045-210-1111 (内線 3553)
F A X 045-210-8953
E-mail kotuanzen@pref.kanagawa.lg.jp

令和8年 二輪車交通事故防止強化月間 暴走族追放強化月間

神奈川県実施要綱

期間

令和8年6月1日（月）～6月30日（火）

目的

多発する二輪車の交通事故を防止するため、二輪運転者の交通安全意識を高める運動を県民総ぐるみで展開するとともに、暴走族（四輪を含む）追放気運を醸成して暴走族加入防止と離脱の促進を図ります。

スローガン

運転に ゆとり やさしさ 思いやり
暴走は しない させない ゆるさない！

重点

- 1 二輪車の交通事故防止
- 2 暴走族の追放



運動の重点に関する主な推進事項

～二輪車の交通事故防止～

- ヘルメットの正しい着用及び二輪車用プロテクターやエアバッグジャケット着用による被害軽減効果に関する広報啓発の推進
- 幅広い世代に対する交通安全教育の推進
- 二輪車交通事故の関係者となる四輪運転者に対しても、二輪車の特性を周知するための広報啓発活動の推進
- 夜間走行時における、反射材の効果的活用推進
- 特定小型原動機付自転車の交通ルール周知及び遵守徹底の呼びかけ
- 特定小型原動機付自転車販売業者などと連携した安全利用（特にヘルメット着用促進と交通ルール）に関する広報啓発の推進

～暴走族の追放～



- 暴走族を許さない社会環境づくりの推進
- 「神奈川県暴走族などの追放の促進に関する条例」及び「神奈川県暴走族などの追放の促進に関する基本方針」に基づき、各種機関・団体と連携した暴走族への加入防止及び離脱の促進



推進事項（関係機関など）

神奈川県交通安全対策協議会構成機関・団体が共通して推進する事項

- 運動の重点に関する主な推進事項に基づき、地域の実態に即した交通安全活動を積極的に推進します。
- 関係機関・団体の職員などに、この運動についての周知を図ります。
- 各種会議等を通じて、この運動の趣旨を積極的に周知し、広報紙（誌）・機関紙（誌）を発行するときは、交通安全意識の醸成と暴走族の追放を図る記事を掲載します。

交通安全協会等交通関係団体及び地域関係団体の推進する事項

- キャンペーン、イベントの開催やSNSなどにより、地域住民に対する交通安全意識と暴走族追放気運の醸成を図ります。
- 二輪車安全運転講習などの交通安全教育への積極的な参加を呼びかけます。
- 暴走族や不正改造車両を見かけたら警察に通報するなどの活動を推進します。

教育機関・団体の推進する事項

- 「みんなの交通安全教育推進運動『スタートかながわ』」の理念を踏まえ、関係機関・団体と連携して、事例や教材などを活用した効果的な交通安全指導の充実を図ります。
- 暴走族の反社会性や暴走の危険性・迷惑性などについて指導するとともに、「暴走族に入らない、見に行かない」などの具体的な指導を行います。

道路管理者・鉄道事業者及び自動車など関係機関の推進する事項

- 二輪車事故を防止するための交通安全施設などの整備を図ります。
- 道路施設が暴走族の集結・走行に使用されないよう道路環境の整備を図ります。
- 道路情報板、駅広報、車内広報などを活用して、この運動の周知と交通安全の啓発を推進します。
- 街頭車両検査を実施し、不正改造などの根絶を図ります。

警察の推進する事項

- 重大事故に直結する危険性・悪質性の高い運転などの指導取締りを強化します。
- 二輪車安全運転講習を積極的に推進します。
- 暴走族の取締まりを強化するとともに、関係機関と連携して加入防止・離脱促進など暴走族追放のための施策を強力に推進します。

県・市・区・町・村の推進する事項

- 地域の交通事故実態に即した交通安全運動の推進計画などを策定し、関係機関・団体との連携した運動を推進します。
- 各種メディアを活用して、運動の周知と広報啓発を推進します。

県民の取り組み事項

家庭

～二輪車の交通事故の防止～

- 家族が出かける際には、交通事故に遭わないよう交通安全の「ひとこえ」をかけましょう。
- 事故を起こしたときの責任の重大さなどについて、家族で話し合しましょう。

～暴走族の追放～

- 親子の「対話」の機会を多く持ち、暴走行為の危険性・迷惑性を繰り返し話し合しましょう。

職場

～二輪車の交通事故の防止～

- 社内の広報媒体を活用して交通ルールを守る意識を高めましょう。
- 事業や通勤等で二輪車を利用する場合、ヘルメットの正しい着用や二輪車用プロテクター・エアバッグジャケット着用による被害軽減効果を指導教養しましょう。

～暴走族の追放～

- 不正改造や暴走行為を許さない環境づくりをしましょう。

地域

～二輪車の交通事故の防止～

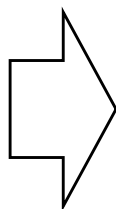
- 各種会合・キャンペーンなどの機会に無謀運転の防止を呼びかけましょう。
- 地域ぐるみで交通安全の「ひとこえ」をかけ合しましょう。

～暴走族の追放～

- 暴走族が集まっていたり、暴走行為を見かけたら110番通報しましょう。
- 家庭・地域や関係機関・団体と連携し、暴走族に加入させない、暴走行為をさせない取り組みを実施しましょう。

暴走族に関する相談窓口

暴走族加入防止・脱退
暴走族加入防止教室の申込み



神奈川県警察暴走族相談員
TEL045-211-0174
平日 8:30～17:15

神奈川県交通安全対策協議会事務局
神奈川県 暮らし安全防災局 暮らし安全部 暮らし安全交通課
電話番号 045—210—1111(代)

全国平均 18.7%
神奈川県 34.5%

神奈川県内の 二輪車死者数は 全国平均の約**2**倍!

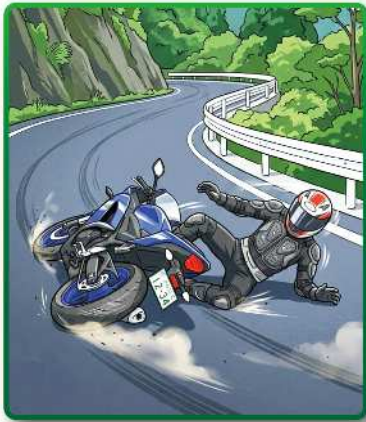
車両単独の
死亡事故多発!

令和7年中の交通事故死者数は139人で、このうち二輪車乗車中死者数は48人でした。

二輪車の交通死亡事故は、単独衝突の事故と交差点右折時の事故が多く、その死者の約9割に操作不適や信号無視などの交通違反があります。



二輪車の**単独事故**に**注意!**



ドライバーのみなさま

スピードの出し過ぎや、急の付く動作をせず、路面の状態に注意して運転してください。

ライダーのみなさま

露出度が高い服装で二輪車を運転すると、転倒した際に重大事故につながる危険性が高まります。

あごひもを しっかりしめて ヘルメット

オートバイを乗る方にとってヘルメットのあごひもは「命綱」です。ヘルメットのあごひもをきちんと結束せずに「ゆるく結束」していたり、「結束なし」の不適正な状態で着用している場合は、事故の衝撃でヘルメットが脱落する可能性が高くなってしまいます。指が一本入る程度にきちんと締め、万が一の事故に備えましょう。



プロテクター 胸部を守る 私の味方

二輪車事故の死者は、胸部・腹部が致命傷となるケースがあります。二輪車は自らの身体を守るための装備が必要です。「面倒だから」「値段が高いから」などの理由で胸部プロテクターの着用をためらわずに、簡単に装着できるタイプや手頃な価格のものもあるので進んで着用しましょう。



神奈川県警察公式アプリ

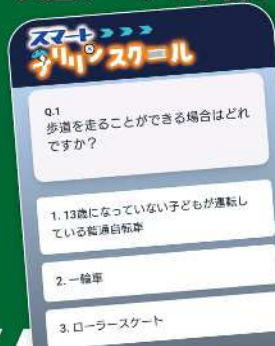
かながわポリス

あなたの安全安心な暮らしを
助ける情報をお届けします!

身近なエリアの
事件・事故等を地図で確認!



交通ルールの学習!



ダウンロードは
コチラ!

